

令和2年度インターネットアンケート調査結果  
調査テーマ【再犯の防止について】

- 調査期間 : 令和2年(2020年)11月18日(水)～12月9日(水)
- 調査方法 : インターネット(クローズ型)
- 設問数 : 全26問
- 調査対象者 : 15歳以上の札幌市民 480人  
性別内訳(男性:240人 女性:240人)  
年齢別内訳(30代以下:120人 40代:120人 50代:120人 60代以上:120人)

Q1. あなたは、これらの再犯防止等に関する用語のうち、その内容を知っていたものはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 更生保護	165	34.4
2 保護観察所	197	41.0
3 協力雇用主	120	25.0
4 保護司	245	51.0
5 社会を明るくする運動	43	9.0
6 再犯の防止等の推進に関する法律	31	6.5
7 更生保護施設	183	38.1
8 この中に知っているものはない	145	30.2
全体	480	100.0

Q2. あなたは、Q1で回答した用語をどのように知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 テレビ	253	76.9
2 ラジオ	20	6.1
3 町内会などの地域活動	16	4.9
4 職場	14	4.3
5 インターネット(各種HP)	53	16.1
6 SNS	5	1.5
7 新聞	102	31.0
8 チラシ・リーフレット	6	1.8
9 家族	14	4.3
10 友人・知人	25	7.6
11 その他(自由記載)	28	8.5
12 覚えていない	29	8.8
全体	329	100.0

Q3. あなたは、犯罪をした人(非行のある少年を含む)が、近隣に住むことについて、どのように思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 不安がある	221	46.0
2 少し不安がある	205	42.7
3 あまり不安がない	24	5.0
4 不安はない	7	1.5
5 わからない	23	4.8
全体	480	100.0

Q4. あなたは、犯罪をした人(非行のある少年を含む)が、同じ職場で働くことについて、どのように思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 不安がある	177	36.9
2 少し不安がある	207	43.1
3 あまり不安がない	51	10.6
4 不安はない	14	2.9
5 わからない	31	6.5
全体	480	100.0

Q5. あなたは、犯罪をした人（非行のある少年を含む）の立ち直りに協力したことがありますか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 ある	18	3.8
2 ない	462	96.3
全体	480	100.0

Q6. あなたはどのような協力をしたことがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちに継続的に助言や援助をしたことがある	8	47.1
2 所属する団体で、協力雇用主として、犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちを雇用したことがある	3	17.6
3 所属する団体で、犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちの住居の斡旋をしたことがある	4	23.5
4 更生保護施設等にお金や品物などを寄付したことがある	2	11.8
5 再犯防止に関するボランティアに参加したことがある	2	11.8
6 その他	4	23.5
全体	17	100.0

Q7. あなたは、犯罪をした人（非行のある少年を含む）の立ち直りに協力したいと思いますか。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 思う	112	23.3
2 思わない	368	76.7
全体	480	100.0

Q8. あなたはどのような協力をしたいと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちに継続的に助言や援助をしたい	44	39.6
2 所属する団体で、協力雇用主として、犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちを雇用したい	14	12.6
3 所属する団体で、犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちの住居の斡旋をしたい	8	7.2
4 更生保護施設等にお金や品物などを寄付したい	28	25.2
5 再犯防止に関するボランティアに参加したい	40	36.0
6 その他	11	9.9
全体	111	100.0

Q9. あなたが立ち直りに協力したくないと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 どのように接すればいいかわからない	201	55.2
2 協力の方法がわからない	171	47.0
3 犯罪に巻き込まれそうで怖い	125	34.3
4 犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちに関わりたくない	115	31.6
5 家族に反対される	39	10.7
6 犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちの背景・原因が分からない	107	29.4
7 活動に参加する時間がとれない	77	21.2
8 犯罪をした人（非行のある少年を含む）たちに支援などをすべきではないから	19	5.2
9 その他	11	3.0
10 考えたことがない	38	10.4
全体	364	100.0

Q10. あなたは、犯罪をした人（非行のある少年を含む）の立ち直りのために、どのような取組が必要だと思いますか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 ビジネスマナーや資格・技術の習得など、仕事に就くための支援を行う	213	44.4
2 住む場所を確保するための支援を行う	188	39.2
3 高齢者や障がい者等に必要な福祉サービスを提供する	108	22.5
4 生活に困窮者している者へ、自立に向けた福祉的支援を行う	157	32.7
5 自立を支援するNPO法人や更生保護施設などに支援を行う	144	30.0
6 復学や進学など、学びの継続に向けた支援を行う	147	30.6
7 行政機関や民間団体などの支援ネットワークを作る	90	18.8
8 市民に対し、再犯防止について広報・啓発活動を行う	57	11.9
9 行政機関や民間団体などで雇用を行う	114	23.8
10 その他	17	3.5
11 わからない	79	16.5
12 取組は必要ない	21	4.4
全体	480	100.0

Q11. あなたは、札幌市が、「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思いますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 そう思う	23	4.8
2 どちらかといえばそう思う	160	33.3
3 どちらともいえない	209	43.5
4 あまりそう思わない	67	14.0
5 そう思わない	21	4.4
全体	480	100.0

Q12. あなたが「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」ではないと思った理由は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	51	59.3
2 自分や自分の身近で犯罪被害があったから	22	25.6
3 ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻繁に見るから	54	62.8
4 町内会の回覧板や警察からの警報メールなど、地域で発生した犯罪を頻繁に見るから	13	15.1
5 地域のつながりが希薄で周りに無関心となっており、安心できないから	24	27.9
6 暗い住宅街など、安心できる環境ではないから	18	20.9
7 特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じているから	8	9.3
8 その他	4	4.7
全体	86	100.0

Q13. あなたは、自ら犯罪に遭わないよう、出かけるときには短時間でも施錠するなど、常に防犯意識をもって暮らしていますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 常に意識をしている	234	48.8
2 どちらかといえば意識をしている	201	41.9
3 どちらかといえば意識をしていない	35	7.3
4 意識をしていない	10	2.1
全体	480	100.0

Q14. あなたは、どのような防犯対策をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数(n)	割合(%)
1 自宅にセンサーライトや補助錠を設置している	107	22.3
2 外出や就寝の際などには窓を必ず閉める	282	58.8
3 防犯ブザーを携帯している	16	3.3
4 人気のない道や暗い日等を避けて歩く	231	48.1
5 自転車やオートバイなどに二つ以上の鍵を付けている	110	22.9
6 自転車やオートバイの防犯登録を行っている	128	26.7
7 自動車に防犯機器等を設置している	53	11.0
8 自動車内に手荷物を置かない	198	41.3
9 個人情報が含まれるごみを出さない	250	52.1
10 表札には姓のみを表示し、家族構成がわからないようにしている	145	30.2
11 郵便受けに鍵を付ける	106	22.1
12 カードの暗証番号やパソコン等のパスワードを定期的に変更している	58	12.1
13 ナンバーディスプレイや留守番電話機能が付いた電話機を利用	127	26.5
14 その他	7	1.5
15 特に何もしていない	23	4.8
全体	480	100.0

Q15. あなたは、地域で行う防犯活動を行っていますか。		
	回答数(n)	割合(%)
1 行っている	25	5.2
2 行っていない	455	94.8
全体	480	100.0

Q16. 次のうち、あなたは、どのような地域で行う防犯活動に参加していますか。あてはまるものをすべてお選びください。		
	回答数(n)	割合(%)
1 徒歩や自転車による防犯パトロール	13	52.0
2 犬の散歩に合わせたパトロール (わんわんパトロールなど)	4	16.0
3 ランニング・ジョギングに合わせたパトロール	4	16.0
4 青色回転灯を装備した車両によるパトロール	2	8.0
5 見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	6	24.0
6 子ども110番の家や店による防犯活動	7	28.0
7 通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	5	20.0
8 暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	1	4.0
9 違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	1	4.0
10 防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	1	4.0
11 その他	0	0.0
全体	25	100.0

Q17. あなたは、地域で行う防犯活動に興味がありますか。		
	回答数(n)	割合(%)
1 興味がある	200	41.7
2 興味がない	280	58.3
全体	480	100.0

Q18. あなたは、どのような条件を整えば、地域で行う防犯活動に参加しやすくなると思いますか。あてはまるものすべてをお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 好きな時間や参加頻度を選べる	194	40.4
2 休日だけでよい	35	7.3
3 参加の仕方がわかりやすい	193	40.2
4 活動に警察や札幌市の協力が得られる	122	25.4
5 地域で自分の希望する活動ができる	67	14.0
6 知り合い同士で参加できる	45	9.4
7 事前に講習会等が開かれる	72	15.0
8 危険な目に遭うことがない	147	30.6
9 お金がかからない	150	31.3
10 有償である	49	10.2
11 未経験・初参加でも参加しやすい	142	29.6
12 勤務中でも企業の理解があり参加できる	34	7.1
13 介護・保育など一時預かりができる	28	5.8
14 その他	7	1.5
15 地域防犯活動には関心を持ってない	87	18.1
全体	480	100.0

Q19. あなたは、個人で気軽に実施できる「ながら防犯」について知っていますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 知っている	26	5.4
2 知らない	454	94.6
全体	480	100.0

Q20. あなたは、「ながら防犯」を実施していますか。

	回答数(n)	割合(%)
1 よく実施している	7	26.9
2 時折、実施している	7	26.9
3 実施していない	12	46.2
全体	26	100.0

Q21. あなたは、どのような「ながら防犯」を実施していますか。あてはまるものすべてをお選びください。

	回答数(n)	割合(%)
1 犬の散歩時の見守り	7	50.0
2 ランニング・ジョギング中の見守り	6	42.9
3 買い物しながらの見守り	7	50.0
4 仕事中的見守り	2	14.3
5 その他	1	7.1
全体	14	100.0

Q22. あなたは、市政への参加方法として、どのような方法に関心がありますか。		
	回答数(n)	割合(%)
1 訪問、電話、メール、手紙などでの意見表明・提言	116	24.2
2 パブリックコメントでの意見提出	59	12.3
3 フォーラム・シンポジウム	45	9.4
4 ワークショップ	49	10.2
5 意見交換会（市民と市、あるいは市民同士の意見交換）	58	12.1
6 審議会などの公募委員	27	5.6
7 モニター	213	44.4
8 アンケート	269	56.0
9 その他	1	0.2
10 この中に興味があるものはない	118	24.6
全体	480	100.0

Q23. あなたは、どのような市政のテーマに関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。		
	回答数(n)	割合(%)
1 防災・防犯関係	176	36.7
2 予算など財政関係	114	23.8
3 国際交流関係	52	10.8
4 都市計画・建設・交通関係	150	31.3
5 市民活動・地域振興関係	113	23.5
6 文化・芸術・スポーツ関係	167	34.8
7 健康・医療・福祉関係	237	49.4
8 環境・衛生関係	133	27.7
9 子育て・教育関係	134	27.9
10 経済・産業・観光関係	138	28.8
11 その他	2	0.4
12 この中に興味があるものはない	78	16.3
全体	480	100.0

Q24. 性別		
	回答数(n)	割合(%)
1 男性	240	50.0
2 女性	240	50.0
全体	480	100.0

Q25. 年代		
	回答数(n)	割合(%)
1 39歳以下	120	25.0
2 40～49歳	120	25.0
3 50～59歳	120	25.0
4 60歳以上	120	25.0
全体	480	100.0

Q26. 職業		
	回答数 (n)	割合 (%)
1 会社員・公務員・団体職員	203	42.3
2 自営業	48	10.0
3 パート・アルバイト	78	16.3
4 専業主婦・主夫	95	19.8
5 学生	3	0.6
6 無職	47	9.8
7 その他	6	1.3
全体	480	100.0